

みんな集まろう！！ 川のワークショップ 第5回 発表みえ

＜開催趣旨・進め方・募集要領＞ **12月25日締め切り！**

わたしたちの身近にある川を、自然豊かで美しい川に再生し、子ども達が思いきり遊び、学ぶことができるようにしたいと願う人々とさまざまな分野の行政が集まり、平成15年7月に「川づくり会議みえ」が誕生しました。平成16年2月14日に三重県で初めてとなる第1回「川のワークショップみえ」をはじめとして、隔年に、これまで4回の開催をしてきました。このワークショップでは、毎回、20余りの団体が集い、山～川～海に関する様々な取り組みがコーラス、劇、紙芝居など色々な方法で発表されました。

このような県内各地での活動の内容や手法をますます高め、カブけるためには、それぞれの活動を発表し、意見交換し学びあうことが大切だと再認識し、ここに第5回「川のワークショップみえ」を計画し、全県のなかまたちに参加を呼びかけます。

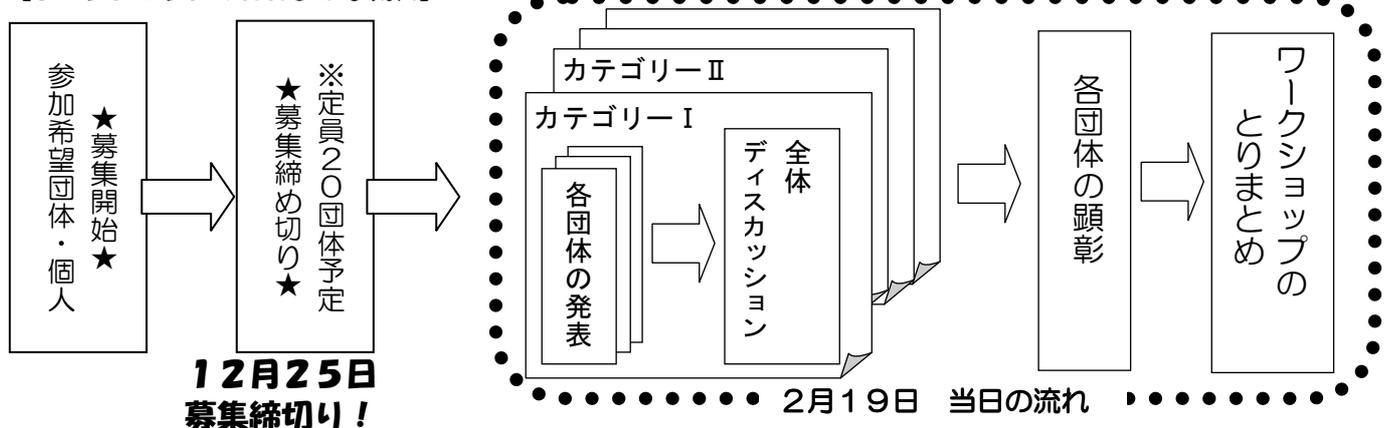
「川のワークショップみえ」は、「山～川～海」をテーマに活動する市民、NPOに加え、行政にも参加してほしいと考えています。それは、水環境や河川環境をよくするためには市民がどのような思いや願いを持っているか？を行政によく知ってもらう必要があります。また、市民も自らの暮らしをみつめなおし実践することが大切だからです。そして市民と行政が話し合い「パートナーシップ」で取り組むことが必要だと考えるからです。一人でも多くの方（団体・行政）のご参加をお待ちしております。

日時：平成24年2月19日（日）12：30開会、17：30閉会

会場：三重県庁講堂 津市広明町13番地（津駅から南へ徒歩10分）

参加費：無料（会場への交通費、発表資料作成等の費用は自己負担でお願いします。）

【ワークショップのおおまかな流れ】



「川のワークショップみえ」のコンセプト

川のワークショップは、市民（団体）と行政がそれぞれに取り組んでいる川での活動や事業を募集し、公開で発表、意見交換し、その中から「いい川」の具体像を見つけ出して行こうとする試みです。

このワークショップは、①市民（団体）と行政相互の交流や、スキルアップ②パートナーシップによる「いい川」づくりの促進③市民（団体）と行政相互の「川の将来像」の共有化などをめざします。

「川のワークショップみえ」の進め方

発表者は・・・自由な表現方法で発表、アピールします。1団体5分間という限られた時間の中で、工夫を凝らし熱のこもった発表を繰り広げます。日頃の取り組みを発表すること、そして意見交換、参加者との交流を通じて、新たな発見をし、さまざまな人々（団体・行政）の取り組みからエネルギーをもらってください。

進め方は・・・4つのカテゴリーに区分し「各団体の発表（概ね5団体）＋専門家と会場の参加者の全員参加による意見交換」という流れを各カテゴリー毎に行います。これらの意見交換において、課題の解決策や今後の展開などについて議論し深めていきます。また、意見交換は、各団体の発表者と、専門家（学識者、行政など）と、会場参加者の全員参加で行います。

各団体の顕彰・・・優劣を決めるものではありません。合意の深まり、育みあいのまとめとして、発表団体すべてに「●★◆▲で賞」オリジナル賞状と素敵な記念品を進呈します。

ワークショップのとりまとめ・・・全体総括は朴実行委員長から総評をしていただきます。

■カテゴリーについて

おおむね次の4つのカテゴリー区分により、応募受付、当日の発表・全体討論を進めます。

①調査や研究活動

調査や研究結果を発表することにより、“いい川づくり”を求めていく取り組みなど。

②環境学習や体験活動

現地での体験や学習を通じて、“いい川づくり”を進めていく取り組みなど。

③環境保全や回復の実践活動

具体の水辺の保全等の実践を通じて、“いい川づくり”を具現化する取り組みなど。

④水辺の計画づくりや整備事業の実施

“いい川づくり”に向けた計画づくりや、実際の河川整備の取り組みなど。

■応募について ※応募用紙は「様式1」と「様式2」です。

・応募される方は、応募用紙（様式1、様式2）を下記のとおり、提出してください。応募用紙が手元にない方は事務局までご連絡ください。お送りします。様式3は当日持参用パネル・ポスター等の作成要領です。

・様式1（応募申込書）：必要事項を記入し、様式2（活動状況がわかるもの）とあわせて12月25日まで（当日消印有効）に郵送してください。

・様式2（活動状況）：活動の内容、様子がわかる写真や絵図などを貼りつけるか記入して提出してください。

・様式1の応募者は、発表予定者になります。複数の場合は代表者名のみで結構です。事業名や着工～竣工年度、河川名（水系、所在地）等は、わかる範囲で結構です。

・様式1及び様式2の事前に提出いただいた資料は参考資料として専門家に配付します。

・様式3（パネル・ポスター等。縦横いずれも可）：パネル・ポスター等は、当日各自持参ください。パネル・ポスター等は発表の時に利用しても良いです。当日、展示スペースを設置していますので各自で展示をお願いします。（これまでに使用したパネルの再利用もOKです）

・様式3のパネル・ポスター等は、写真やイラスト、文字等が一般ですが、パッチワークや川の石や草など立体的であっても可能です。むしろ、こだわらず自由に表現してください。

・応募された方には、プログラム等を事前にお送りします。

■発表方法

・「活動の発表」では、事前に提出していただいた資料（様式1・2）を基本として「発表5分」で行います。発表者は、複数でもかまいません。

・表現方法は、時間内（5分）であれば自由です。パネルやポスターを使ったまじめな発表、漫談・会話風、踊り、歌、人形芝居等、何でも。いろいろ工夫して、効果的に専門家や参加者にアピールしてください。なお、プロジェクター、スライド、OHP、ビデオ等を使用される場合は予めご連絡下さい。また、様式以外の配付資料を当日持って来るとも可能です。

■応募・問い合わせ先：「川のワークショップみえ」実行委員会事務局（久世）

郵送先住所：〒514-0009 三重県津市羽所町700 アスト津3階
みえ市民活動ボランティアセンター気付 私書箱4号 「川づくり会議みえ」宛

FAX送信先：0598-42-8078⇒FAXの宛先は「川づくり会議みえ」と記入ください。

TEL：090-5637-0727（久世）

メール：kuze2@bronze.ocn.ne.jp ホームページ：http://kawamie.iinaa.net/

主催：第5回「川のワークショップみえ」実行委員会 実行委員長 朴 恵淑

共催：三重県県土整備部河川・砂防室 川づくり会議みえ

後援(予定)：国土交通省中部地方整備局 三重県教育委員会 公益財団法人三重県建設技術センター
NPO法人全国水環境交流会 自然観察指導員三重連絡会